



## 平成28年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 助川電気工業株式会社

コード番号 7711 URL <http://www.sukegawadenki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小瀧 理

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 深澤 優

TEL 0293-23-6411

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年9月期第1四半期の業績(平成27年10月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第1四半期	1,121	5.7	109	30.7	109	28.2	73	38.2
27年9月期第1四半期	1,060	△25.5	83	△37.2	85	△38.8	53	△38.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第1四半期	11.61	—
27年9月期第1四半期	8.40	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第1四半期	6,479	3,803	58.7
27年9月期	6,292	3,787	60.2

(参考)自己資本 28年9月期第1四半期 3,803百万円 27年9月期 3,787百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年9月期	—	—	—	—	—
28年9月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年9月期の業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,372	△1.1	211	△22.3	209	△23.5	127	△27.8	20.09
通期	4,532	6.1	369	10.4	364	8.9	222	6.2	35.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年9月期1Q	6,710,000 株	27年9月期	6,710,000 株
② 期末自己株式数	28年9月期1Q	386,973 株	27年9月期	386,973 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年9月期1Q	6,323,027 株	27年9月期1Q	6,324,916 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	7
3. 補足情報 .....	8
(1) 生産、受注及び販売の実績 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府や日本銀行による各種経済・金融政策、円安や原油安の恩恵による企業収益改善等により、景気は緩やかな回復基調となりましたが、中国を始めとする新興国等の景気減速懸念により、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社におきましては、シーす型の熱電対・ヒータ・信号ケーブル等を中心に受注の確保および電磁ポンプを軸とする溶融金属機器の充実を図るとともに、個人別稼働計画の推進等により社内の生産体制の最適化等を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は11億2千1百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は1億9百万円（前年同期比30.7%増）、経常利益は1億9百万円（前年同期比28.2%増）、四半期純利益は7千3百万円（前年同期比38.2%増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

エネルギー関連につきましては、受注面におきましては順調に推移いたしました。売上面において、研究開発機関向けの原子力関連製品が減少したことにより、売上高5億5千万円（前年同期比9.2%減）、セグメント利益（営業利益）9千8百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

産業システム関連につきましては、液晶パネル製造装置関連製品が大幅に増加したことにより、売上高5億1千8百万円（前年同期比32.5%増）、セグメント利益（営業利益）8千3百万円（前年同期比32.6%増）となりました。

その他につきましては、売上高5千2百万円（前年同期比17.1%減）、セグメント利益（営業利益）6百万円（前年同期は3百万円のセグメント損失（営業損失））となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は64億7千9百万円となり、前事業年度末に比べ1億8千6百万円増加しました。負債は26億7千6百万円となり、前事業年度末に比べ1億7千万円増加しました。純資産は38億3百万円となり、前事業年度末に比べ1千5百万円増加しました。

当第1四半期会計期間末における資産、負債および純資産の状態に関する分析は以下のとおりであります。

#### （流動資産）

流動資産は、前事業年度末から9千4百万円増加し、39億3千8百万円となりました。これは主に、現金及び預金が減少した反面、受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

#### （固定資産）

固定資産は、前事業年度末から9千1百万円増加し、25億4千1百万円となりました。これは主に、食堂棟建設に伴う建設仮勘定（有形固定資産その他）が増加したことによるものであります。

#### （流動負債）

流動負債は、前事業年度末から9千9百万円増加し、22億6千万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金および電子記録債務が増加したことによるものであります。

#### （固定負債）

固定負債は、前事業年度末から7千1百万円増加し、4億1千5百万円となりました。これは主に、食堂棟建設に伴う長期借入金が増加したことによるものであります。

#### （純資産）

純資産は、前事業年度末から1千5百万円増加し、38億3百万円となりました。これは主に、配当金の支払があった反面、四半期純利益の計上によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成27年11月12日付の「平成27年9月期決算短信」で公表しました業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,165,203	1,000,826
受取手形及び売掛金	1,645,277	1,922,408
電子記録債権	123,953	111,637
商品及び製品	140,371	145,396
仕掛品	399,241	369,662
原材料及び貯蔵品	288,163	328,745
その他	85,068	63,517
貸倒引当金	△3,600	△3,600
流動資産合計	3,843,680	3,938,594
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	582,120	572,402
土地	886,304	886,304
その他(純額)	235,741	329,626
有形固定資産合計	1,704,166	1,788,332
無形固定資産	35,689	38,234
投資その他の資産		
その他	714,441	718,804
貸倒引当金	△5,179	△4,279
投資その他の資産合計	709,262	714,525
固定資産合計	2,449,118	2,541,092
資産合計	6,292,798	6,479,687
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	433,309	447,413
電子記録債務	138,626	203,021
短期借入金	1,240,000	1,300,000
賞与引当金	74,490	18,971
その他	274,604	291,124
流動負債合計	2,161,030	2,260,530
固定負債		
長期借入金	37,312	111,800
退職給付引当金	274,110	273,188
その他	32,679	30,572
固定負債合計	344,101	415,560
負債合計	2,505,132	2,676,091

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	921,100	921,100
資本剰余金	1,164,309	1,164,309
利益剰余金	1,872,223	1,882,429
自己株式	△214,209	△214,209
株主資本合計	3,743,423	3,753,629
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,242	49,967
評価・換算差額等合計	44,242	49,967
純資産合計	3,787,666	3,803,596
負債純資産合計	6,292,798	6,479,687

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
売上高	1,060,839	1,121,443
売上原価	788,564	825,358
売上総利益	272,274	296,084
販売費及び一般管理費	188,723	186,894
営業利益	83,550	109,190
営業外収益		
受取利息	1,018	1,032
受取配当金	2,697	2,562
その他	3,130	3,044
営業外収益合計	6,845	6,639
営業外費用		
支払利息	4,590	4,577
その他	162	1,420
営業外費用合計	4,752	5,998
経常利益	85,643	109,831
特別利益		
投資有価証券売却益	934	—
特別利益合計	934	—
特別損失		
減損損失	4,566	—
特別損失合計	4,566	—
税引前四半期純利益	82,011	109,831
法人税、住民税及び事業税	2,728	13,294
法人税等調整額	26,142	23,100
法人税等合計	28,871	36,395
四半期純利益	53,140	73,435

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。



(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額(注) 3
	エネルギー 関連	産業システ ム関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	605,901	391,166	997,067	63,771	1,060,839	—	1,060,839
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	605,901	391,166	997,067	63,771	1,060,839	—	1,060,839
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	98,283	63,320	161,603	△3,610	157,993	△74,442	83,550

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。  
 2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△74,442千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
 3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額(注) 3
	エネルギー 関連	産業システ ム関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	550,196	518,390	1,068,586	52,856	1,121,443	—	1,121,443
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	550,196	518,390	1,068,586	52,856	1,121,443	—	1,121,443
セグメント利益	98,164	83,934	182,098	6,541	188,639	△79,449	109,190

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。  
 2 セグメント利益の調整額△79,449千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
 3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	465,756	60.6
産業システム関連	597,818	121.0
その他	1,324	86.2
合計	1,064,899	84.2

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第1四半期累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	688,524	127.3	1,410,798	102.3
産業システム関連	479,158	101.8	677,748	141.1
その他	1,321	86.0	—	—
合計	1,169,005	115.4	2,088,547	112.3

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	550,196	90.8
産業システム関連	518,390	132.5
その他	52,856	82.9
合計	1,121,443	105.7

- (注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績に対する割合

相手先	前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
㈱東芝	114,076	10.8	162,683	14.5

- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。